



【特集】

今年もやりました！「まちづくり大岩屋」

大岩町東まちづくり会は、今年も11月9日に開催された二川宿本陣まつり「大名行列」に合わせ、「まちづくり大岩屋」を出店しました。当日はあいにくの雨に見舞われ、大名行列は二川小学校の体育館での開催となりましたが、大岩屋は予定通り街道沿いのヤクルトさんの駐車場をお借りし出店しました。



▲雨の中、多くのお客さんにお越しいただきました。

今回「まちづくり大岩屋」は、会員による木工のおもちゃや雑貨、手作りの子ども用のリボン、陶器の湯飲みやお皿などの品を取り揃えました。朝9時から夕方4時まで開店し、特に午後3時ごろからは、大名行列を見物されたお帰りの際に、多くのお客さんにお立ち寄りいただきました。



▲ 出品した木工の雑貨いろいろ



▲上/中：二川小学校の体育館での大名行列。
下：本陣での殿と姫。

【レポート】

愛知県「歴史まちづくり勉強会」が二川宿で開催



▲二川宿からは本会の山本・白井両会長と、NPO法人二川宿の山本理事長、二川リンケージの菰田代表が出席しました。



▲学芸員の案内で本陣を見学していただきました。



▲来秋公開に向けて工事中の商家「駒屋」も見学。

11月18日に愛知県の「地域の歴史的資産を活かしたまちづくりに関する勉強会・施設見学会」が二川宿で開催されました。県内で実際に地域の歴史や文化を活かしたまちづくりをしている、湊屋倶楽部（一宮市）、藤川まちづくり協議会（岡崎市）、御油松並木愛護会（豊川市）の住民団体や各自治体の方々が来られました。勉強会では、各団体から活動内容が紹介され、活動費の課題や関係者連携の重要性などについて苦労話も交えながら意見交換を行いました。今後の活動に向けて大変参考になりました。二川宿に対しては、「数多くの団体が住民主体の活動をされておりすばらしい。」「歴史的な建物だけでなく、まち並み全体で考える大切さを気づかされた。」「市の支援がありうらやましい。」といった意見がありました。施設見学会では、市史跡 本陣と市指定有形文化財旧商家「駒屋」を見学していただきました。

【トピック①】

二川宿のまち並みづくりが好評価 緑豊かな美しい愛知づくり講演会 2014 in 豊橋



▲「新旧のリレーデザイン」と評されました。

11月6日に豊橋市公会堂で愛知県と豊橋市が主催する「緑豊かな美しい愛知づくり講演会」が開かれました。講師は、東京で景観色彩の専門コンサルタント会社を営む田邊学さん。舞台のスクリーンで二川宿の写真が紹介され、「古いものを残すだけでなく、新しいものを上手に取り入れている。」とまち並み景観整備を評価されました。また「鉢植えなどちょっとした『みどり』が風景の中に変化をつけ、愛着ある雰囲気を出している」、「手作りすることで、まちの人の顔が見え、温かみが伝わっている」と、住民活動も評価されました。

【トピック②】

「西駒屋」国の登録有形文化財に登録

第8号で紹介した「西駒屋」の主屋と土蔵が、正式に国の登録有形文化財に登録されました。さっそく文化庁から届いた銅製の銘板を見せていただきました。木製の箱に丁寧に入れられ、ずっしりと重く、文化財の価値の重みを感じました。



▲文化財の証し



▲外壁が落ち着いた色彩になった2件。
手前は市指定有形文化財旧商家「駒屋」

【トピック③】

景観整備が進行中！

来年度秋にオープン予定の市指定有形文化財旧商家「駒屋」の周辺で、景観整備が進んでいます。駒屋周辺が二川宿のまち並みにとって重要であると住民の皆さんが認識しているからだと思います。瀬古道沿いの安田邸は主屋が落ち着いた色彩となり、塀が木の板塀になりました。駒屋の板壁とともに瀬古道がとてもおもむきのある雰囲気になりました。

【コラム】 二川の隠れたプチ風景

問題：右の写真は旧街道沿いのとある建物の部分です。
どこだかわかりますか？

ヒント：二川で商家を営んでいた家の屋根瓦です。

江戸時代にはこのような答えの読みを絵や文字で表す「判じ絵」というものがありました。この巴瓦の紋様もしゃれのきいたデザインですね。職人と建て主のちょっとした「あそびごころ」でしょうか。もしかしたら、あなたの家にもさりげないアソビゴコロが見つかるかも！？



▲丸の中の「図形」と「文字」で表現

(正解：将棋のコマの形で『駒』 + ヤ = 『屋』で『駒屋』 市指定文化財旧商家「駒屋」の旧街道沿い「脇門」の屋根瓦です。)